

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成23年12月22日 (2011.12.22)

【公表番号】特表2009-528770(P2009-528770A)

【公表日】平成21年8月6日 (2009.8.6)

【年通号数】公開・登録公報2009-031

【出願番号】特願2008-557253(P2008-557253)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

G 0 6 F 21/24 (2006.01)

G 0 9 C 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/91 N

G 0 6 F 12/14 5 5 0 A

G 0 6 F 12/14 5 4 0 A

G 0 9 C 1/00 6 6 0 D

H 0 4 N 5/76 B

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月1日 (2011.11.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

メディア・パッケージを生成する方法であって、
コンテンツ・ファイルと前記コンテンツ・ファイルに適用されるアプリケーションを識別するサービス・ファイルとを受け取るステップと、
前記コンテンツ・ファイルおよび前記サービス・ファイルをメディア・パッケージ中に結合するステップと、
を含む、前記方法。

【請求項 2】

前記結合するステップはさらに、
どのように前記コンテンツ・ファイルおよび前記サービス・ファイル进行处理するかを記述したコマンド・データを生成するステップと、
前記コマンド・データ、前記コンテンツ・ファイル、および前記サービス・ファイルを暗号化するステップと、
前記暗号化済みコンテンツ・ファイルおよび前記暗号化済みサービス・ファイルに関連する識別データを生成するステップと、
を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記コンテンツ・ファイルはエッセンス・ファイルおよびメタデータ・ファイルを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記エッセンス・ファイルは画像ファイルおよび音声ファイルを含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記アプリケーションは、購入指示、処理命令、およびサービス記述のうちの少なくとも 1 つによって識別される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

ネットワークを介して前記メディア・パッケージを送信するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記結合するステップは、tar アーカイブ・ファイル・フォーマットを有するメディア・パッケージ中に前記コンテンツ・ファイルおよび前記サービス・ファイルを結合することを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

メディア・パッケージを処理する方法であって、

コンテンツ・ファイルと前記コンテンツ・ファイルに適用されるアプリケーションを識別するサービス・ファイルとを含むメディア・パッケージを受信するステップと、

前記メディア・パッケージから前記コンテンツ・ファイルおよび前記サービス・ファイルを抽出するステップと、
を含む、前記方法。

【請求項 9】

前記メディア・パッケージはさらに、前記コンテンツ・ファイルおよび前記サービス・ファイルを識別する識別データと、どのように前記コンテンツ・ファイルおよび前記サービス・ファイルを処理するかを記述したコマンド・データとを含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記メディア・パッケージから前記コンテンツ・ファイルおよび前記サービス・ファイルを抽出する前記ステップはさらに、前記識別データおよび前記コマンド・データに従って前記コンテンツ・ファイルおよび前記サービス・ファイルを抽出することを含む、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記コマンド・データ、前記コンテンツ・ファイル、および前記サービス・ファイルは暗号化される、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

前記メディア・パッケージから前記コンテンツ・ファイルおよび前記サービス・ファイルを抽出する前記ステップはさらに、前記コマンド・データ、前記コンテンツ・ファイル、および前記サービス・ファイルを復号することを含む、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記コンテンツ・ファイルはエッセンス・ファイルおよびメタデータ・ファイルを含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 14】

前記エッセンス・ファイルは画像ファイルおよび音声ファイルを含む、請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】

前記アプリケーションは、購入指示、処理命令、およびサービス記述のうちの少なくとも 1 つによって識別される、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 16】

前記メディア・パッケージは tar アーカイブ・ファイル・フォーマットに準拠する、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 17】

少なくとも 1 つのコンテンツ・ファイルと、

前記コンテンツ・ファイルに適用されるアプリケーションを識別する少なくとも 1 つのサービス・ファイルと、

を含む、メディア・パッケージ。

【請求項 18】

前記コンテンツ・ファイルはエッセンス・ファイルおよびメタデータ・ファイルを含む、請求項 17 に記載のメディア・パッケージ。

【請求項 19】

前記エッセンス・ファイルは、画像ファイルおよび音声ファイルを含む、請求項 18 に記載のメディア・パッケージ。

【請求項 20】

前記アプリケーションは、購入指示、処理命令、およびサービス記述のうちの少なくとも 1 つによって識別される、請求項 17 に記載のメディア・パッケージ。

【請求項 21】

tar アーカイブ・ファイル・フォーマットに準拠する、請求項 17 に記載のメディア・パッケージ。

【請求項 22】

メディア・パッケージを生成するためのデバイスであって、

コンテンツ・ファイルと前記コンテンツ・ファイルに適用されるアプリケーションを識別するサービス・ファイルとを受け取る手段と、

どのように前記コンテンツ・ファイルおよび前記サービス・ファイルを処理するかを記述したコマンド・データを生成する手段と、

前記コマンド・データ、前記コンテンツ・ファイル、および前記サービス・ファイルを暗号化する手段と、

前記暗号化済みコンテンツ・ファイルおよび前記暗号化済みサービス・ファイルに関連する識別データを生成する手段と、

前記識別データ、前記暗号化済みコマンド・データ、前記暗号化済みコンテンツ・ファイル、および前記暗号化済みサービス・ファイルをメディア・パッケージ中に結合する手段と、

を備える、前記デバイス。

【請求項 23】

メディア・パッケージを処理するためのデバイスであって、

暗号化済みコンテンツ・ファイルと、前記暗号化済みコンテンツ・ファイルに適用されるアプリケーションを識別する暗号化済みサービス・ファイルと、どのように前記暗号化済みコンテンツ・ファイルおよび前記暗号化済みサービス・ファイルを処理するかを記述した暗号化済みコマンド・データと、前記暗号化済みコンテンツ・ファイルおよび前記暗号化済みサービス・ファイルを識別する識別データとを含むメディア・パッケージを受信する手段と、

前記暗号化済みコンテンツ・ファイル、前記暗号化済みサービス・ファイル、および前記暗号化済みコマンド・データを復号する手段と、

前記識別データおよび前記復号済みコマンド・データに従って前記復号済みコンテンツ・ファイルおよび前記復号済みサービス・ファイルを前記メディア・パッケージから抽出する手段と、

を備える、前記デバイス。